

公益財団法人平塚市まちづくり財団令和３年度第４回理事会議事録 概要

令和４年３月９日午後２時００分、当財団２階会議室において、令和３年度４回理事会を開催した。

出席理事 ７人（理事総数７人）

井上純一、難波修三、岩崎由紀子、梶井龍太郎、高橋佳久、田中國義、丸山孜
（岩崎由紀子、梶井龍太郎、高橋佳久、丸山孜の各理事はＷｅｂ会議の方法により出席）

出席監事 １人

岩崎浩臣（Ｗｅｂ会議の方法により出席）

議事録作成者

理事長 井上純一

司会者である総務施設課長が、本日の会議はＷｅｂ会議システムを用いて開催され、本日の理事会は理事７人のうち岩崎由紀子理事、梶井龍太郎理事、高橋佳久理事、丸山孜理事はＷｅｂ会議の方法により出席し、Ｗｅｂ会議システムにより出席者の映像と音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時適格な意見表明が互いにできる状態になっていることの確認及び理事全員の出席を得ていることから、本理事会が有効に成立していることの報告をした後、理事会運営規程第６条第１項の規定により井上純一理事長が議長となり、開会を宣した。

議長は、本日の議題は、議案として、「議案第６号 令和４年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて」、「議案第７号 職員就業規程及び嘱託職員及び臨時職員の就業に関する規程の一部を改正する規程」、「議案第８号 文化団体等の大会等出場に対する支援金交付規程の一部を改正する規程」、「議案第９号 スポーツ団体等に対する支援その他の援助規程の一部を改正する規程」、「議案第１０号 自動車駐車場管理運営規程の一部を改正する規程」、「議案第１１号 役員等賠償責任保険契約の締結」、「議案第１２号 丸山孜理事の利益相反取引の承認」、「議案第１３号 丸山孜理事の利益相反取引の承認」及び「議案第１４号 第１回臨時評議員会の招集」の９案件と、報告事項として、「理事長及び常務理事の職務執行状況報告（１２～２月）」の１案件である旨を告げ、審議に入った。

議案第 6 号 令和 4 年度事業計画、収支予算及び資金調達及び
設備投資の見込みについて

理事長は、議案第 6 号 令和 4 年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて、議案第 6 号別紙及び説明資料等によりその内容を説明した。

議長が諮ったところ、議案第 6 号 令和 4 年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて、出席理事全員一致で原案どおり可決した。

議案第 7 号 職員就業規程及び嘱託職員及び臨時職員の就業に関する規程の
一部を改正する規程

理事長は、勤務時間の割り振りのための 1 週間の定義について、理事長が指定する業務に従事する職員及び嘱託職員を除き、日曜日から土曜日までの 7 日間とする規定を新たに設けるものとし、議案第 7 号別紙及び説明資料により説明した。

議長が諮ったところ、議案第 7 号 職員就業規程及び嘱託職員及び臨時職員の就業に関する規程の一部を改正する規程について、出席理事全員一致で原案どおり可決した。

議案第 8 号 文化団体等の大会等出場に対する支援金交付規程の
一部を改正する規程

理事長は、新型コロナウイルス感染症の流行により、文化団体等が出場する各種大会がオンラインやバーチャル等での参加により開催されることが増えていることから、開催形式に対応した支援金の額について規定を整備するとともに、県内で開催される関東規模又は全国規模の大会に係る支援金の額は、現行の規程では表に定める額の半額と規定しているが、県内で開催される国際規模の大会についても同様に取り扱うことについて規定を整備するものとし、議案第 8 号別紙及び説明資料により説明した。

議長が諮ったところ、議案第 8 号 文化団体等の大会等出場に対する支援金交付規程の一部を改正する規程について、出席理事全員一致で原案どおり可決した。

議案第 9 号 スポーツ団体等に対する支援その他の援助規程の
一部を改正する規程

理事長は、新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ団体等がオンラインやバーチャル等で参加できる大会の開催が増えていることから、開催形式に対応した支援金の額について規定を整備するとともに、県内で開催される関東規模又は全国規

模の大会に係る支援金の額は、現行の規定では表に定める額の半額と規定しているが、県内で開催される国際規模の大会についても同様に取り扱うことについて規定を整備するものとし、議案第 9 号別紙及び説明資料により説明した。

議長が諮ったところ、議案第 9 号 スポーツ団体等に対する支援その他の援助規程の一部を改正する規程について、出席理事全員一致で原案どおり可決した。

議案第 10 号 自動車駐車場管理運営規程の一部を改正する規程

紅谷町駐車場の駐車料金について、現行、免除する規定はあるものの、減額する規定がないことから、減額を必要とする場合に対応できるよう規定を整備するものとし、議案第 10 号別紙及び説明資料により説明した。

岩崎理事より、駐車料金を減免するのは、具体的にどのような場合か質問があり、理事長は、現時点では具体的なものは定まっていないが、例えば、まもなく開館する新文化芸術ホールの来場者への対応として、今後平塚市から要請があった場合、速やかに対応できるよう規定を整備する旨説明した。

議長が諮ったところ、議案第 10 号 自動車駐車場管理運営規程の一部を改正する規程について、出席理事全員一致で原案どおり可決した。

議案第 11 号 役員等賠償責任保険契約の締結

会社法の改正に伴い、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律において役員等賠償責任保険契約についての規定が導入され、令和 3 年 3 月 1 日以降、保険契約を締結するにあたり、その内容を決定するには、理事会の決議が必要となったため、令和 4 年度加入予定の役員等賠償責任保険契約の内容の決定にあたり決議を求めるものとし、議案第 11 号及び説明資料により説明した。

議長が諮ったところ、議案第 11 号 役員等賠償責任保険契約の締結について、出席理事全員一致で原案どおり可決した。

議案第 12 号 丸山孜理事の利益相反取引の承認

理事長は、当法人と丸山孜理事との間で締結する、令和 4 年度湘南ひらつか囲碁文化振興事業運営委託及び令和 4 年度湘南ひらつか囲碁まつり運営委託の契約が利益相反取引にあたるため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する第 84 条に基づき、この契約を締結することの承認を求めるものとし、議案第 12 号別紙により説明した。

議長は、この議案において、丸山孜理事は、特別利害関係を有することから議決権を行使することができず、定数にも参入しない旨説明した。

議長が諮ったところ、議案第１２号 丸山孜理事の利益相反取引の承認について、特別利害関係を有する丸山孜理事を除く出席理事全員一致で原案どおり承認可決した。

議案第１３号 丸山孜理事の利益相反取引の承認

理事長は、当法人と丸山孜理事との間で締結する、令和４年度初級日曜子ども囲碁教室及び学校囲碁出前授業の契約が利益相反取引にあたるため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１９７条において準用する第８４条に基づき、この契約を締結することの承認を求めるものとし、議案第１３号別紙により説明した。

議長は、この議案において、丸山孜理事は、特別利害関係を有することから議決権を行使することができず、定数にも参入しない旨説明した。

議長が諮ったところ、議案第１３号 丸山孜理事の利益相反取引の承認について、特別利害関係を有する丸山孜理事を除く出席理事全員一致で原案どおり承認可決した。

議案第１４号 第１回臨時評議員会の招集

理事長は、議案第１４号 第１回臨時評議員会の招集について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第１８１条第１項に基づき、第１回臨時評議員会の開催日時、議題等を理事会で決議するものとし、同評議員会を令和４年３月２４日午前１０時から開催し、議題として、令和４年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて、公益財団法人平塚市まちづくり財団定款の一部を改正する定款、評議員会運営規程の一部を改正する規程、評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程、理事長等の報酬の額等及び勤務時間その他の勤務条件等に関する規程の一部を改正する規程、理事の選任の６案件とすることと、それらの議題の概要について議案第１４号及び別紙により説明した。

議長が諮ったところ、議案第１４号 第１回臨時評議員会の招集について、出席理事全員一致で原案どおり可決した。

理事長及び常務理事の職務執行状況報告（１２～２月）

常務理事は、理事長及び常務理事の職務執行状況報告として、令和３年１２月～令和４年２月の事業実施状況及び予算執行状況について、職務執行状況報告書により報告した。

前記Ｗｅｂ会議システムを用いた本理事会は終始異状なく行われ、全ての審議及び報告が終了したので、議長は閉会を宣し、午後３時２０分閉会した。